

青森大学

比較環境思想研究会

第3回「新しい世界史へ」

羽田正・東京大学東京カレッジ長

現代社会は新しい世界史を必要としている。では、それは一体どのようなものだろうか。端的に言えば、地球主義の考え方に基づく地球市民のための世界史である。「地球主義」とは何か。私たちの生活の舞台である地球を大切に、現在地球上で生じている政治、経済、社会、環境などの様々な問題を地球市民の立場から解決してゆこうとする態度のことである。「世界は一つ」であり人間は同じ地球上で生活をしているのだから、私たちはある国の国民であると同時に、地球社会の一員、すなわち地球市民でもあるということを強く意識するべきなのだ。（『新しい世界史へ』岩波新書より）



場所：青森大学東京キャンパス 205 教室 <https://aomori-u-tokyo.jp/access/>

日時：11月25日（金）午後4時半から6時半

参加：ZOOMでも参加できます。参加申し込み（23日まで）が必要です。

事前に岩波新書『新しい世界史へ』を読んでおいてください

申し込み、お問合せ先:

青森大学総合経営学部 関智子教授 tseki@aomori-u.ac.jp

羽田先生略歴：1953年大阪市生まれ。京都大学、同大学院を経て、パリ第3大学で博士号取得。比較歴史学専攻。東京大学東洋文化研究所教授、同所長、東京大大学執行役・副学長などを経て現職。著書に『イスラーム世界の創造』東京大学出版会、2005。『東インド会社とアジアの海』講談社、2007。『地域史と世界史』ミネルヴァ書房、2016。『グローバル・ヒストリーの可能性』山川出版社、2017。など。毎日出版文化賞（2002年度）フランス教育功労章オフィシエ級（2021年）。紫綬褒章（2017年）。